

くみあい総合微量元素肥料

アグリエース®

H-11号(粒状)

効果発現促進材として銅が入った総合微量元素肥料です



麦の銅欠乏(枯れあがり黒く、不稔が多い)

麦の銅欠乏(穂の出すくみ、葉がよじれる)

成分(%)

保証成分		効果発現促進材	含有成分			
マンガン	ホウ素	銅	ケイ酸	鉄	亜鉛	モリブデン
MnO	B ₂ O ₃	Cuとして	SiO ₂	Fe ₂ O ₃	ZnO	MoO ₃
19.0	9.0	1.99	29.0	4.0	0.50	0.15

※効果発現促進材として銅を表記する場合、肥料取締法上、元素単体で表示することになっているため[Cu]として1.99%で表示しています。その他の成分は酸化物で表示しています。

荷姿

20kg 紙袋



アグリエース® H-11号(粒状)

特長

- ★この肥料は従来のFTEに加え、効果発現促進材として銅を強化した総合微量元素肥料ものです。
- ★この肥料はガラス質の肥料でく溶性のタイプです。
- ★したがって、徐々に溶けて生育期間中たえず作物に吸収されます。
- ★より使い易く効果的に使用していただくために粒状にしました。

使い方と施用量

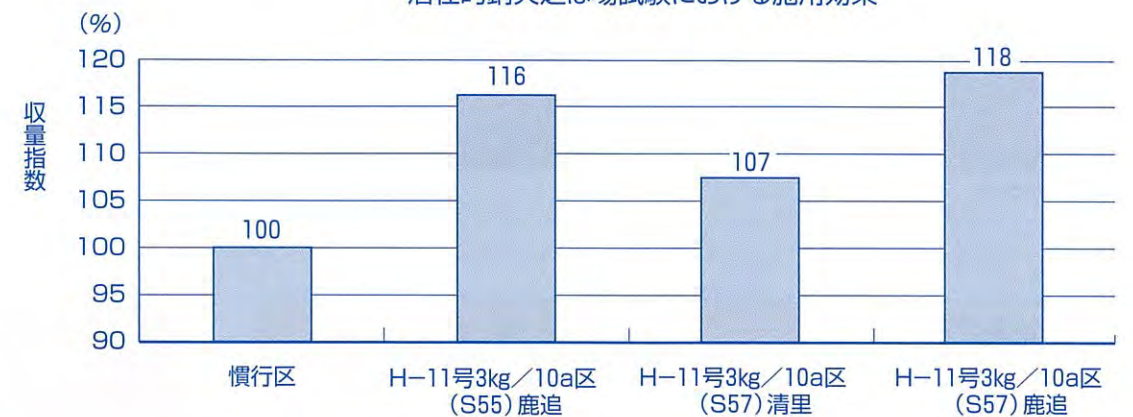
- ★基肥として他の肥料や土壌と混合のうえ、均一に施用してください。
- ★銅が不足しているほ場(土壌中可溶性銅[Cu]が0.5ppm以下)や銅欠乏症状の出るおそれのあるほ場でお使いください。
- ★1.5~3.0kg/10aの施用を基準としてください。(「Cu」として29.85~59.7g/10a)
- ★土壌分析診断を定期的実施して適正な施用に努めてください。

使用上の注意

- ★銅を添加してありますので適正量を守ってください。
- ★対象作物としては麦類が特に効果的です。
- ★詳しい使い方については地区農業改良普及センターまたは農協にご相談ください。

アグリエースH-11号の施用効果(秋まき小麦)

潜在的銅欠乏ほ場試験における施用効果



※慣行を100とした場合の指数

昭和59年 道指導参考事項より(農業改良課)



東罐マテリアル・テクノロジー株式会社

札幌営業所:札幌市中央区北4西4ニュー札幌ビル